

## 沈降炭酸カルシウム錠

確認試験(1)の項を次のように改める。

### 確認試験

(1) 本品を粉末とし、「沈降炭酸カルシウム」0.5 g に対応する量を取り、希塩酸 10 mL を加えてよく振り混ぜた後、必要ならば過する。この液を煮沸し、冷後、アンモニア試液を加えて中性とした液はカルシウム塩の定性反応 1.09 の(1)、(2)及び(3)を呈する。

定量法の項を次のように改める。

**定量法** 本品 20 個以上をとり、その質量を精密に量り、粉末とする。炭酸カルシウム ( $\text{CaCO}_3$ ) 約 0.12 g に対応する量を精密に量り、水 20 mL 及び希塩酸 3 mL を加え、必要ならば 15 分間超音波処理する。次に水 80 mL、水酸化カリウム溶液 (1 : 10) 15 mL 及び NN 指示薬 50 mg を加え、直ちに 0.05 mol/L エチレンジアミン四酢酸二水素二ナトリウム液で滴定 2.50 する。ただし、滴定の終点は液の赤紫色が青色に変わるときとする。

0.05 mol/L エチレンジアミン四酢酸二水素二ナトリウム液 1 mL = 5.005 mg  $\text{CaCO}_3$